

学ぼう伝えよう

輝く 恵那人

171人目

HUMAN WATCH



大井町西舟橋
さかい かずね
酒井 和音さん 33歳

□プロフィール
ソプラノ歌手。名古屋市の大学や恵那市内の小学校で音楽の講師も務めている。趣味はアロマやマッサージ。

第九の魅力伝えたい 35年ぶりに恵那市で第九を上演

3月3日(日)、コンサート「再びの恵那第九」が恵那文化センターで開催される。ペーベン(ペー)の有名な楽曲「交響曲第九番」が恵那市で上演されるのは、昭和59年の恵那文化センターこけら落とし公演以来、実に35年ぶり。公演実行委員会の代表を務める、酒井和音さんに話を聞いた。

音楽好きの一家で育った酒井さん。音大在学中からイタリアでオペラのマスタークラスに参加するなど、研さんを積んだ。大学院卒業後は、ソプラノ歌手として活躍。各地で経験を重ねるうちに「恵那市でも、誰もが気軽に音楽に触れられる舞台を作りたい」と思うようになった。学生の頃から培った舞台制作のスキルや人脈を買われ、周りからも「酒井さん、そんな場を立ち上げてよ」と背中を押された。

そんな折、恵那文化センターの大ホールが、改修工事のため平成31年3月から半年間の利用停止期間に入ることを耳にした。第九で幕を開けた大ホール。一旦幕を閉じる時も、はなむけの意味を込めて第九を演奏できたら。予約カレンダーを見ると、ちょうど利用停止日の前日が空いていた。運命を感じ、第九の上演を決意した。



▲毎週日曜日に、初心者も経験者も一緒に練習

「垣根のないコンサートにしたい」という思いで、経験や年齢を問わず広く参加者を募ったところ、5歳から80代まで、約220人の参加者が集まった。音楽の技術を分かりやすく伝えつつ、専門的なエッセンスをちりばめる酒井さんの指導は評判が良く、参加者は今も増え続けている。昭和59年の公演に参加予定だったが、育児と重なり断念したという酒井さんの母親も今回リベンジする。「当時生まれてもいなかった私が、今は上演の指揮を執っているなんて不思議」と酒井さんは笑った。

本番では、酒井さんをはじめプロの歌手も同じ舞台に立つ。「音楽を楽しむという思いで結ばれた人たちが織り成す、第九の音色を聴いてほしい」と意気込みを語った。



はじめまして
えなっ宝
出生おめでとう
(11/16~12/10届出分)

()は保護者

子育ての総合相談窓口
えなっ宝
ほっとステーション
えなっ宝 検索

 1歳おめでとう♡ いつもにごくごう せをありがとう♡	 1歳おめでとう♡ みんなから愛され て、元氣いっぱい 大きくなーれ！	 1歳おめでとう♡ すくすく元氣いっ ぱい大きくなつて ね♡
 可知謙之助くん 大井町 父 宏章さん 母 小百合さん	 山田望愛ちゃん 明智町 父 宗則さん 母 麻理奈さん	 若尾柚那ちゃん 大井町 父 真人さん 母 瑛子さん
 てっちゃん1歳お めでとう。元氣 いっぱいすくす く育てー！	 1歳おめでとう♡ 笑顔いっぱい元氣 に育ってね♡	 斯波徹平くん 三郷町 父 直貴さん 母 奈緒さん
	 鈴木柚葵ちゃん 山岡町 父 裕貴さん 母 優さん	

7歳になりました
1月生まれ
お誕生日
おめでとう

2月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します。写真(なるべく1人で胸から上まで顔全体が写っているもの)の裏に①住所②氏名(ふりがな)③生年月日④性別⑤電話番号⑥両親の氏名⑦32字以内のコメント⑧ケーブルテレビ放映の可否-を添えて、1月15日(火)までに郵送か電子メールで申し込んでください。掲載は先着8人までとします。

□申し込み・問い合わせ
〒509-7292(住所不要) 総務課広報広聴係
☎26-2111(内線323)
✉info@city.ena.lg.jp



イヌサルキジと 鬼退治に行くぞ

串原こども園

桃太郎は主役で剣を持てるので、自分からやりたいと言いました。たくさん練習をして、頑張りました。(陽向君)
大勢の人がいて緊張したけど、本番は楽しかったです。また劇をやってみたいです。
年長 石原陽向君(右) 川上大晴君(左) (大晴君)

11月18日(日)、串原コミュニティセンターで開催された「くしはらふるさと文化祭」で、串原こども園の園児が「ももたろう」の劇を披露しました。年長児6人、年中児7人、年少児3人、未満児1人が、それぞれ桃太郎やイヌ、サル、キジ、鬼などの役を演じました。園児たちは、串原小学校の5、6年生に教えてもらった歌舞伎の動きを取り入れながら、堂々とした演技を披露しました。

手作りの衣装を着て一生懸命演じる姿に、客席からは大きな歓声と拍手が寄せられました。

